Creative Enzymes®

プロカリオティックチミジル酸キナーゼ、再組換え

Cat. No. NATE-0918

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	酵素学において、dTMPキナーゼ（EC 2.7.4.9）は、次の化学反を触媒する酵素です：ATP + dTMP ⇌ ADP + dTDP。したがって、この酵素の二つの基質はATPとdTMPであり、その二つの生成物はADPとdTDPです。この酵素は転移酵素のファミリーに属し、特にリンを含む基を転送する酵素（リン酸転移酵素）で、受容体としてリン酸基を持ちます。この酵素はピリミジン代謝に関与しています。
別名	dTMPキナーゼ; EC 2.7.4.9; ATP:dTMPホスホトランスフェラーゼ; チミジン一リン酸キナーゼ; チミジル酸キナーゼ; チミジル酸一リン酸キナーゼ; チミジル酸キナーゼ; チミジル酸キナーゼ; デオキシチミジン5'-一リン酸キナーゼ; TMPK; チミジン5'-一リン酸キナーゼ

製品情報

由来	微生物
形態	液体
EC番号	EC 2.7.4.9
CAS登番号	9014-43-1
分子量	~ 25.4kD
活性	~ 4 U/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.6および25°CのTEAバッファ中でNADHの存在下において、TMPとATPから1μmoleのTDPを形成するために必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°C